

講座

Web 広告

村山 哲治

担当者が理解必須の ウェブマスター向け ガイドライン

■ Web の運用担当になったら 何から勉強すればよいか

2021年となり4月に新年度を迎えたのがつい先日のようにも感じますが、すでに3カ月が経過しています。コロナ禍でリモートワークが当たり前となり、季節感や時間経過の感覚がマヒしているような気がしますが、皆さんはいかがでしょう。

ある会社のWeb担当部門のマネージャーから、配属されてきた新人に在宅ワーク中心になっている中で、Web運用の基本を学んでもらうにはどうしたらいいだろう？というご相談を受けました。

確かにリモートワークをするだけでも不安なうえにWeb担当者はデザイン分野から、ネットワーク分野まで求められる知識は広く、専門性も高いだけに大変だと思います。

私は新たにWeb担当になったならば、「ウェブマスター向けガイドライン」をしっかりと読み込むことをお勧めしています。これは新人の方だけでなく、Web担当部門やそれに携わる方々にはぜひ見て理解してほしいものです。

■「ウェブマスター向け ガイドライン」とは

「ウェブマスター向けガイドライン」とはGoogleがWebで公開している情報で、Webサイトを運営するために必ず



守らなければならないルールをまとめているものです。SEO対策などを行ううえで、さまざまなテクニカルなことを行う以前にまずはこのガイドラインに沿った基本ルールを理解し遵守することで、Googleに適切なサイトとして認めもらうことができます。このガイドラインのルールを守ることで、検索順位を向上させるSEOを行う際に重要なサイトとして評価してもらう基本の「き」にあたるものですから、ぜひともこの理解は必要です。

専門用語が慣れないうちは言葉の理解が大変かもしれませんが、慣れてしまえばとても分かりやすい文体



で書かれています。用語の理解が難しいとしても、Web運用では標準的に使用されるものですから、分からない用語をひとつひとつ調べることも勉強になるでしょう。

もし、SEOそのものがまだ理解できていない、よくわからないということであればこのサイトのメニューに「初心者向けSEO」という項目がありますので、まずはこの理

解から始めるとよいでしょう。

また、このガイドラインは随時更新されますので、時間のある時に何か更新されていないか確認してみる習慣をつけるとよいと思います。

■四つの構成になっている ガイドライン

「ウェブマスター向けガイドライン」には、Webサイトの作りや運用に関して一般的な指針から具体的なテクニカル施策までさまざまな内容がありますが、大きくは四つの項目で構成されています。

- ウェブマスター向けガイドライン（品質に関するガイドライン）
- 一般的なガイドライン
- コンテンツ固有のガイドライン
- 品質に関するガイドライン

その内容を簡単にご紹介します。

① ウェブマスター向けガイドライン（品質に関するガイドライン）

ウェブページを検索上位に表示させるための基本的な方法や検索結果から削除されないための要点などを次の三つの指針で解説しています。

- Google がページを検出できるように手助けする
- Google がページを理解できるように手助けする
- 訪問者がページを利用しやすいように手助けする

この三つの指針に従ってサイトを作成し運用することでGoogleは評価することになるため、常に意識しなければならないポイントです。

② 一般的なガイドライン

ここではサイトを最適化するための具体的なポイントがいくつか示されており、例えばURLの構造を簡潔にする方法や外部リンクとの関係性の作り方、各種ブラウザへの対応のさせ方などが記述されています。そのため技術的な用語なども出てきますのでやや難しくなりますが、先ほども申し上げたように、サイト運用の中では一般的に使われる技術用

語なので、しっかり理解していきたいところです。

③ コンテンツ固有のガイドライン

ガイドラインの各項目は等しくすべて理解する必要はないと思います。このコンテンツ固有のガイドラインは、どちらかといえばSEOの実践者向けに書かれています。初心者にはちょっと理解しづらいかもしれませんが、ざっとどのようなことについて触れられているのかを確認する程度でよいと思います。

④ 品質に関するガイドライン

ここの内容はサイトの運用者側も、運用を外注される業者も十分認識しなければならない、検索結果から排除されるような不正行為や、その対策法について書かれています。

気をつけなければならないのはGoogleも明言していますが、ここで記述されている行為以外でもユーザーのためにならない行為は排除の対象になるということです。

ちなみにウェブマスター向けガイドラインにもかっこ書きで「品質に関するガイドライン」と同じタイトルが表記されていますが、内容は別ものですので注意してください。

今回はWebの担当に新たになった方を含め標準的に理解しておかなければならないGoogleが公式に発表している「ウェブマスター向けガイドライン」の構成内容やその見方を簡単に紹介しました。

Webサイトを運用し、広告やプロモーションを行ううえでSEOは非常に重要な対策であり、Googleがその検索順位を決めているため、このガイドラインを理解しそれに従う必要があるのです。そのためには検索エンジンやユーザーに理解されやすいサイト設計、コンテンツ作成を行う必要があります。そして運用していくうえでさらに効果を得ようとする際に注意すべき不正行為やペナルティーといったものを網羅的にここで知ることができます。

ガイドブックの理解を深めることでGoogleの重要視していることを把握して、長期的に評価されるようなサイト運用を行っていただきたいと思います。

（東京ドアーズ／人間力教育センター代表）